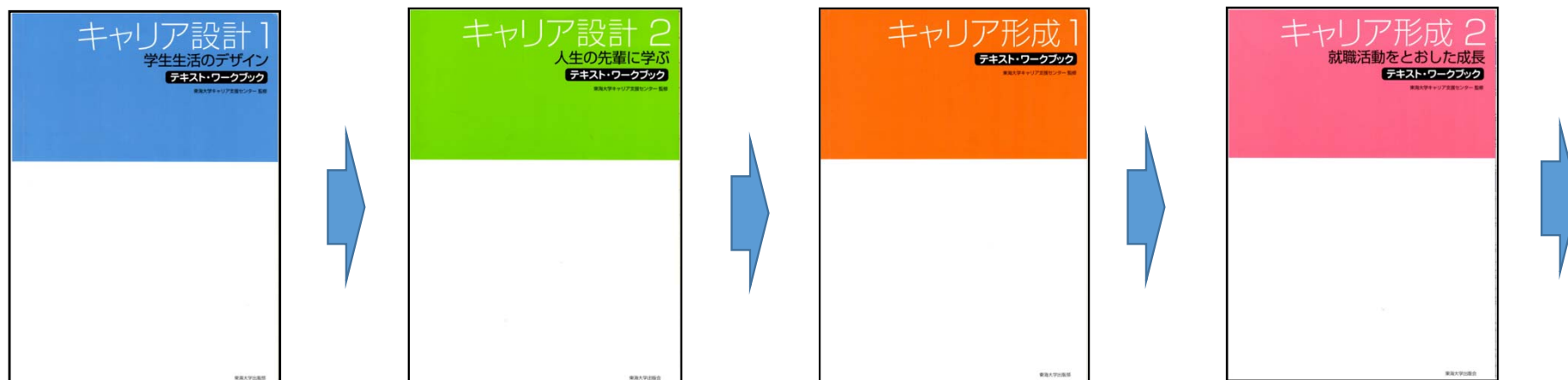


キャリア科目課題：社会人訪問による 学びへの授業支援システム利用

東海大学 熊本教養教育センター
鹿田 光一・福崎 稔

東海大学 現代教養センター
小倉克夫・高橋美智恵・岡田 工

東海大学 キャリア支援科目スケジュール



2年生対象科目

目標：「集い力」育成

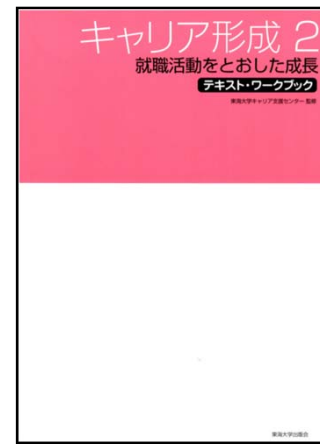
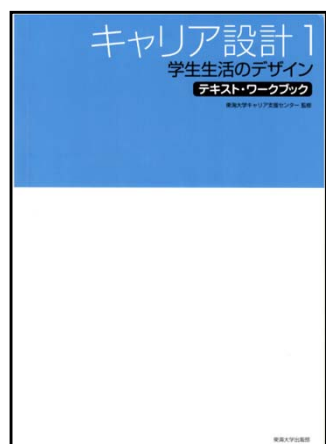
自己理解：コミュニケーション力、
関係構築力、アイデンティティ獲得

3年生対象科目

「挑み力」・「成し遂げ力」

自己理解：構想力、プランニング力、
行程管理力、課題発見力、分析と修正力

東海大学 キャリア支援科目スケジュール



2 年生対象科目

目標：「集い力」育成

自己理解：コミュニケーション力、
関係構築力、アイデンティティ獲得

3 年生対象科目

「挑み力」・「成し遂げ力」

自己理解：構想力、プランニング力、
行程管理力、課題発見力、分析と修正力

上級生へ
インタビュー



家族へ
インタビュー



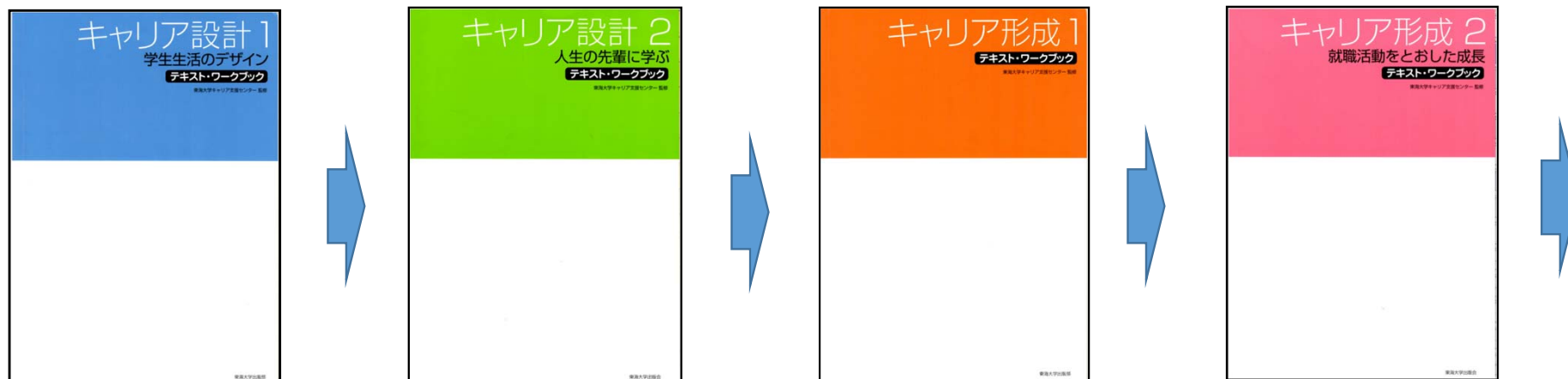
社会人へ
インタビュー



OB・OGへ
インタビュー



東海大学 キャリア支援科目スケジュール



2 年生対象科目

目標：「集い力」育成

自己理解：コミュニケーション力、
関係構築力、アイデンティティ獲得

3 年生対象科目

「成し遂げ力」

プランニング力、
発見力、分析と修正力

社会人訪問実践

上級生へ
インタビュー

家族へ
インタビュー

社会人へ
インタビュー

OB・OGへ
インタビュー

「社会人訪問」実践プロセス：

- 1. チーム編成（3～4名）**
- 2. チームビルディング**
- 3. 訪問希望企業の検討**
- 4. インタビュー案の構成**
- 5. 訪問実践**
- 6. 報告書作成**

※ 全体報告会

「社会人訪問」実践の目的

**社会人の方々の価値観に触れ、
自らのキャリアについての思いを問い直す。**

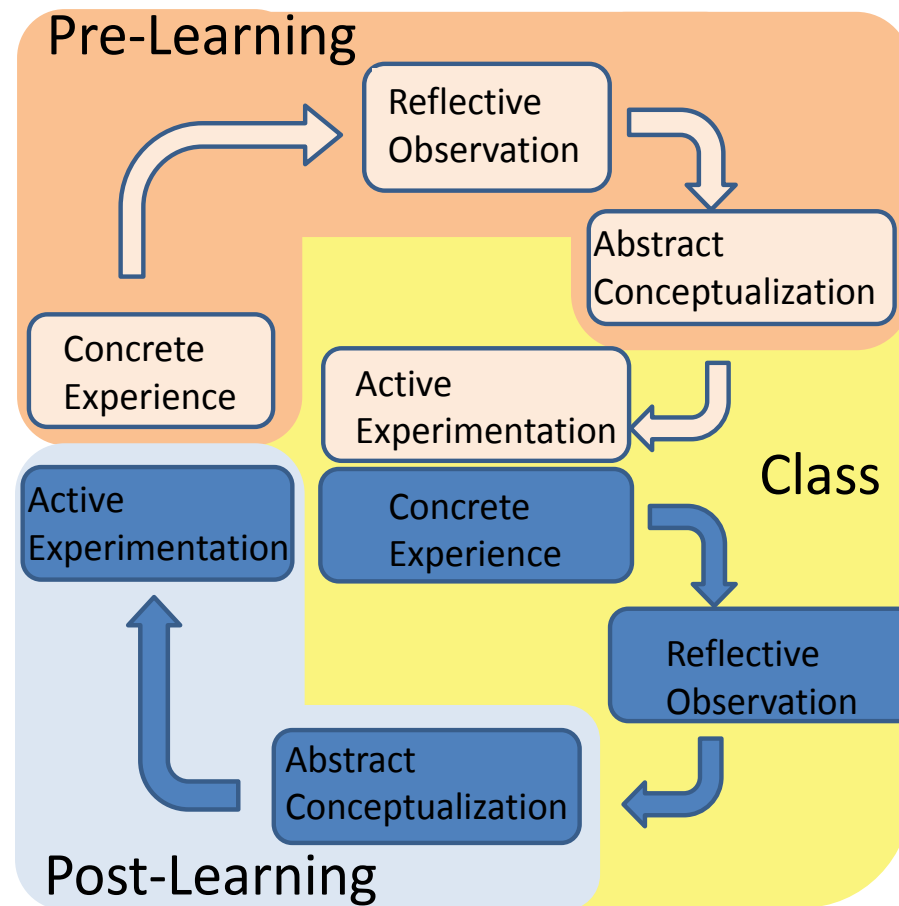


図- 1 授業プロセス設計概念図)

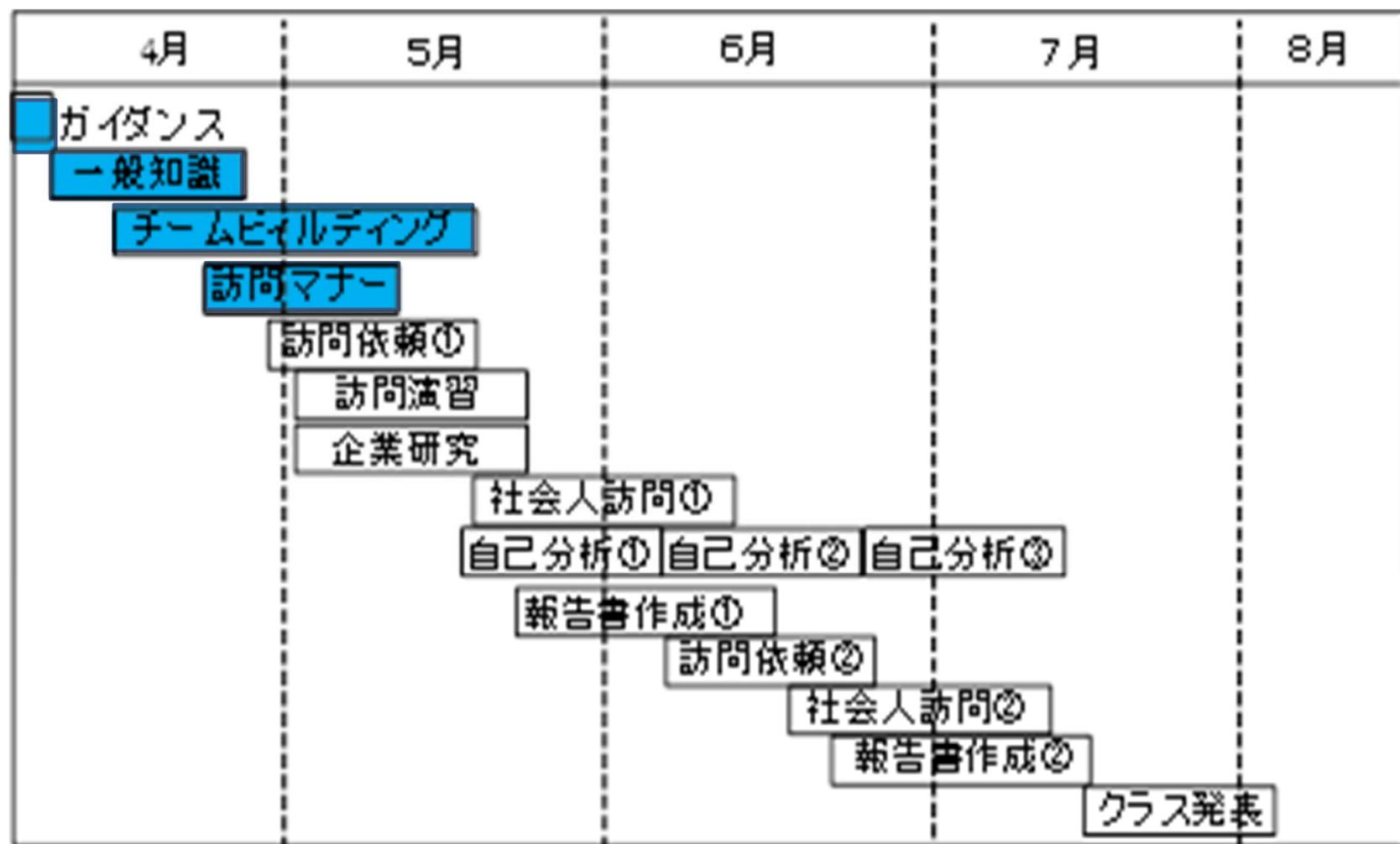


図- 3 授業スケジュール

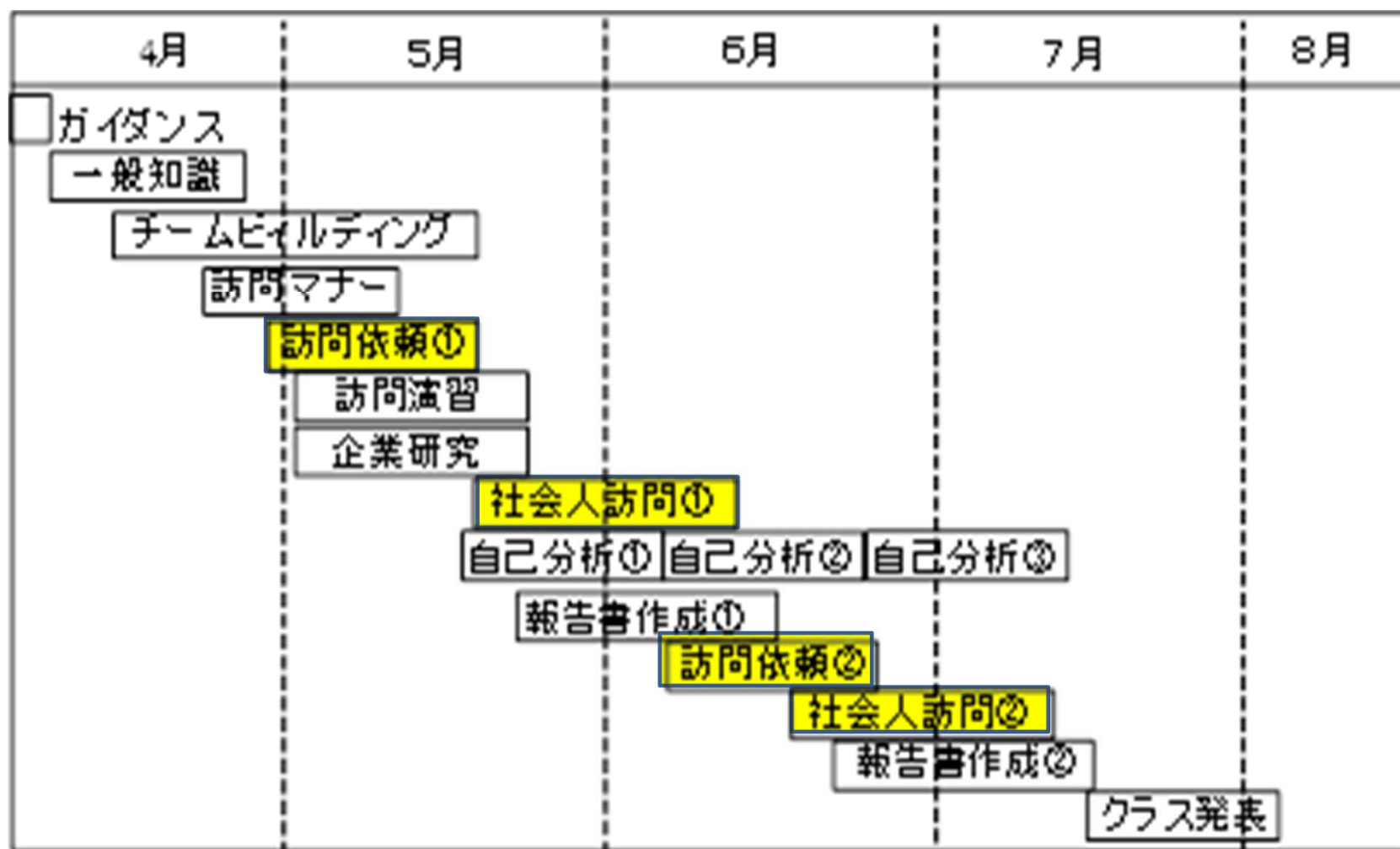


図- 3 授業スケジュール

大学向け授業支援システムCourse Power

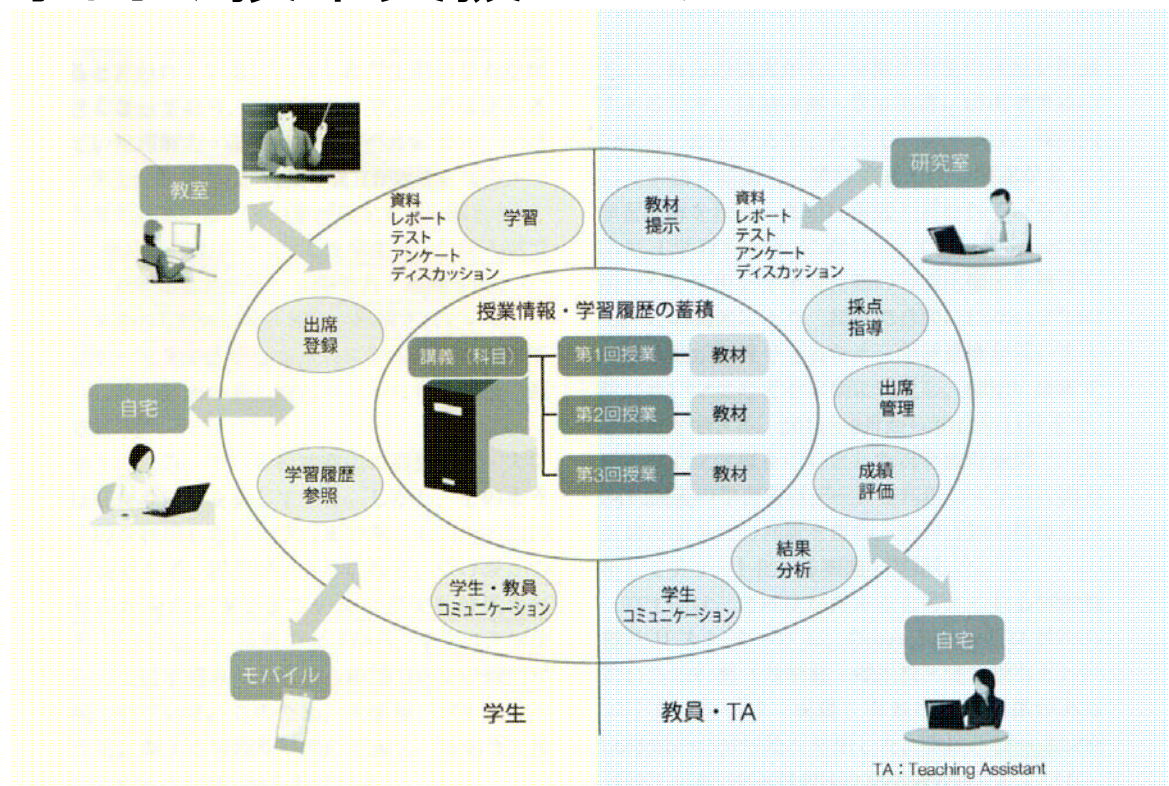
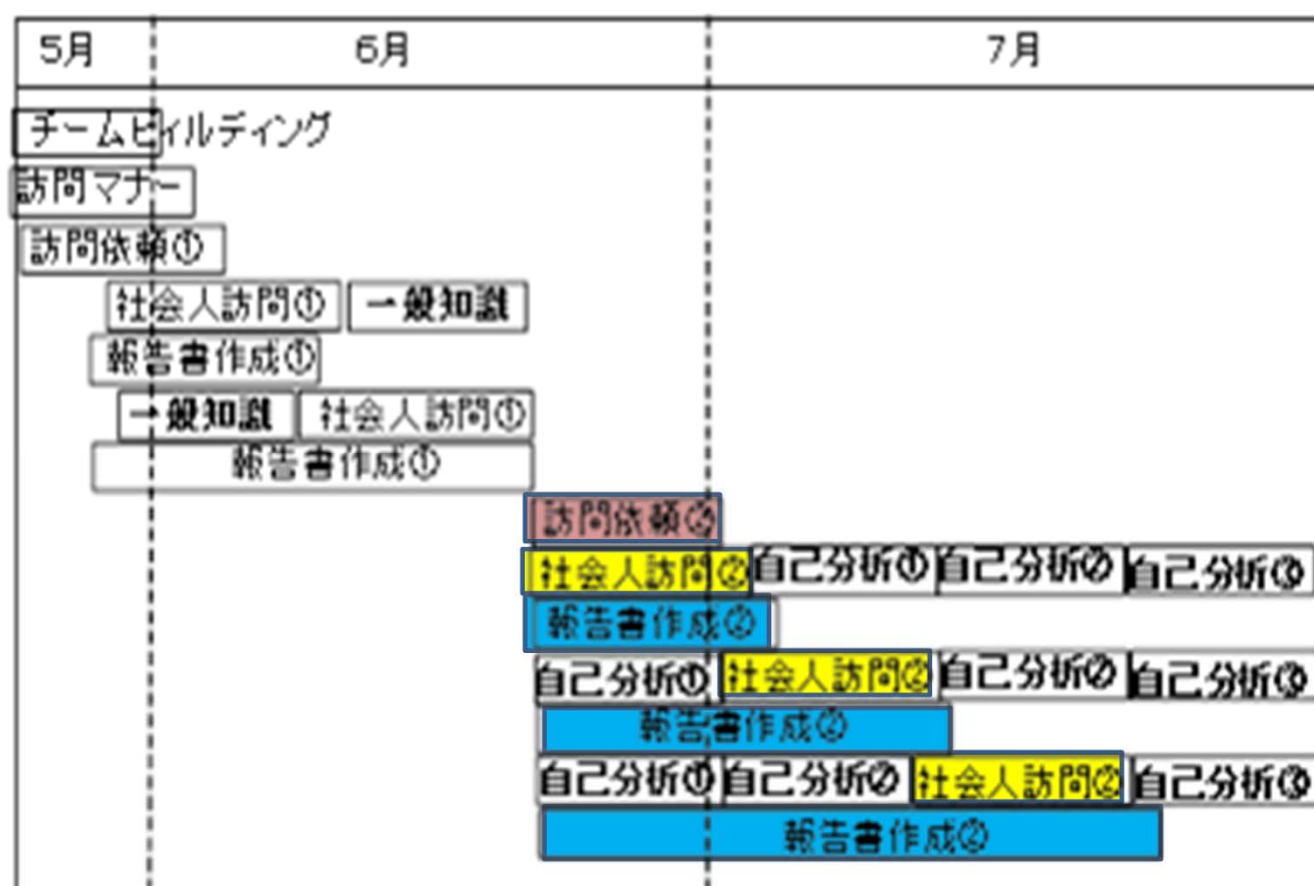


図-1 CoursePowerイメージ

FUJITSU. 65, 3 (05, 2014)

参考文献 FUJITSU, Vol.65-3, PP.27-32, 2014.





授業支援システム

[HOME](#) > [キャリア形成1\[41K0217300\]](#) > [第15回](#) > レポート

授業科目

授業科目編集

授業コマ状況

出席管理

評価状況

履修者管理

授業科目設定

学びチャート

利用統計

ログ確認

コミュニケーション

掲示板

掲示板編集

FAQ編集

Q&A

授業連絡発信

基本情報

内容編集

個別提示

*は必須項目です。

タイトル*

評価種別

☒個人評価 ☐グループ評価

提示開始日時

年月日時分

提出期限

年月日時分

未提出者へのリマインダ*

☒通知する(1日前から) ☐通知しない

回答形式*

☐テキスト入力 ☐提出ファイル

提出ファイルの容量制限

100Mバイトまで

提出後の訂正

☒可(回まで) ☐不可

提出期限後の提出

☒許可しない ☐許可する
年月日時分まで

評価方式

☒得点評価 ☐段階評価(得点入力) ☐段階評価(段階入力)

評価の公開

☒公開 ☐一部公開(添削コメント+添削ファイル) ☐非公開

提出結果の共有

☒共有しない ☐共有する
年月日時分から

キャンセル

登録

プレビューモードで表示しています。



レポート

提出期間

-

状況

未提出

提出後の訂正

可 (回数制限なし)

課題文

Please Submit File

回答内容

入力文字数: 0

コメント

閉じる



レポート

提出期間	-
状況	未提出
提出後の訂正	可（回数制限なし）

課題文

Please Submit File!

回答内容

提出ファイル名	※ファイル容量は合計で100Mバイトまでに制限されています。 参照... ファイル追加
---------	--

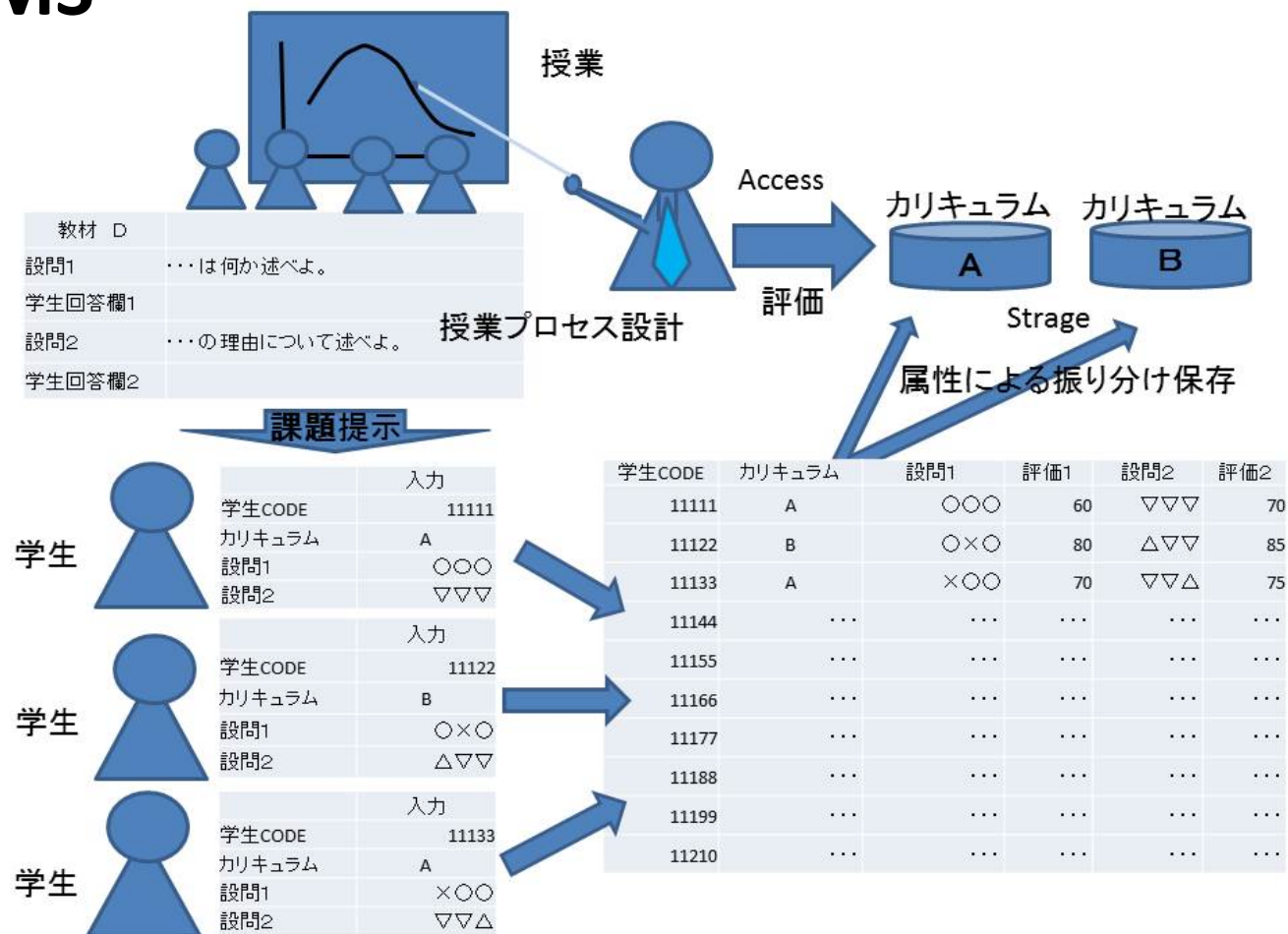
コメント

閉じる

授業支援システム

Learning Management System

以下、LMS

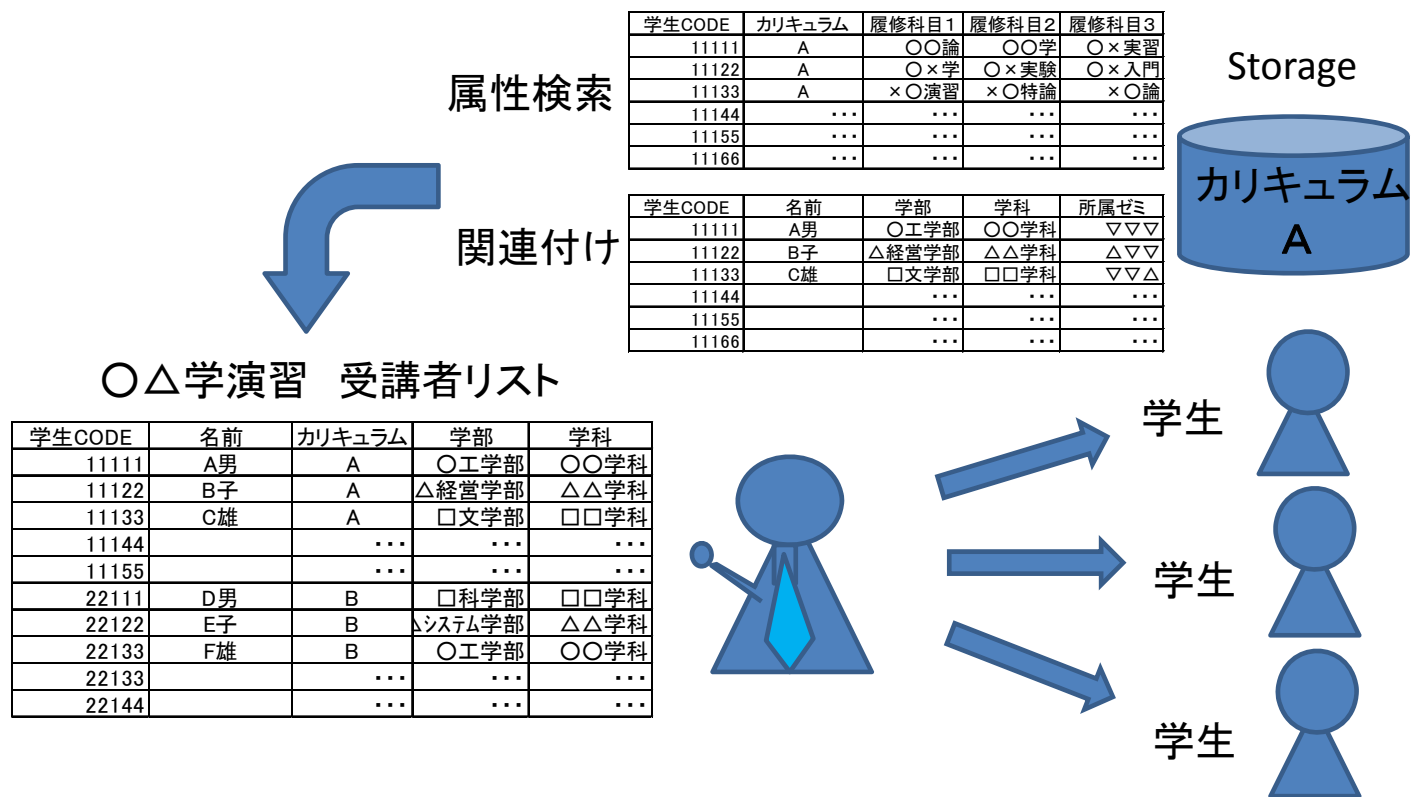


図一2 LMS概略図

		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	37%
		Microsoft PowerPoint ...	45 KB	無	59 KB	25%
		Microsoft PowerPoint ...	45 KB	無	59 KB	25%
		Microsoft PowerPoint ...	45 KB	無	59 KB	25%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	21%
		Microsoft PowerPoint ...	62 KB	無	84 KB	27%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	25%
	...	Microsoft PowerPoint ...	55 KB	無	72 KB	25%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	37%
		Microsoft PowerPoint ...	44 KB	無	57 KB	25%
		Microsoft PowerPoint ...	44 KB	無	58 KB	25%
		Microsoft PowerPoint ...	60 KB	無	84 KB	29%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	20%
	}	Microsoft PowerPoint ...	52 KB	無	70 KB	25%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	20%
	}	Microsoft PowerPoint ...	58 KB	無	73 KB	21%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	40%
		Microsoft PowerPoint ...	46 KB	無	59 KB	24%
		Microsoft PowerPoint ...	46 KB	無	60 KB	24%
	...	Microsoft PowerPoint ...	62 KB	無	84 KB	27%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	19%
		Microsoft PowerPoint ...	60 KB	無	84 KB	30%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	20%
	庫	Microsoft PowerPoint ...	47 KB	無	61 KB	23%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	38%
		Microsoft PowerPoint ...	44 KB	無	58 KB	25%
		Microsoft PowerPoint ...	44 KB	無	58 KB	24%
		Microsoft PowerPoint ...	59 KB	無	84 KB	30%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	30%
		Microsoft PowerPoint ...	45 KB	無	59 KB	24%
		Microsoft PowerPoint ...	38 KB	無	52 KB	27%
		テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	30%
		Microsoft PowerPoint ...	46 KB	無	60 KB	24%
		Microsoft PowerPoint ...	46 KB	無	60 KB	24%

キャンパスライフエンジン (Campus Life Engine)

以下、CLE



図一1 CLE概念図

第 1 回 社会人訪問 報告書（抜粋）

【緊張】

緊張して、大きな声で話すことが出来なかった。

緊張して、片言の日本語になってしまった。

質問の際、言葉があやふやでうまく伝えることが出来なかった。

会社というところに初めて行って、何から話してよいのかわからず、初めの10分は何も言えなかった。

最初は不安だったけど、だんだんと緊張がほぐれてきて最後は良く喋れた。

【準備】

実際に社会人の方を訪問し、準備に何が必要で、その場で何が必要か分かった。

企業の方から質問されても答えることが出来るように、事前研究が必要。

質問している自分の姿をイメージして準備する必要がある。

もっと事前の勉強をすることで、話が深く理解できると思う。

担当者の名前を忘れて、大変失礼な訪問になってしまった。

【学び】

言葉遣いをもっと正しく、丁寧にして、笑顔を作った方がよいと感じた。

もっといろいろな企業でお話を聞いた方がよいという考えを持つことが出来た。

相手が話し終わった後の、フォローが出来るようにしたいと思った。

失敗も多かったが、自分のレベルを知れるいい経験となった。

自分の長所・短所を知ることが出来た。

第2回 社会人訪問 報告書（抜粋）

【反省】

まだ緊張しており、質問するだけで、**会話を広げ**ることが出来なかった。

もっと**社会人らしい質問**になるようにしたい

面談において、**質問の流れ**など計画性をもって準備すべきだと思った。

状況に合わせて、会話をつづけることが必要だと感じた。

話に熱中しすぎて、メモを取れなかった。メモをとりながら、聞けるようになりたい。

前回(第1回)よりは良くなったが、**会話がはずまない**など問題点も残った。

雨天で渋滞に巻き込まれ、約束の時間に遅れてしまったが、途中、遅れる状況を事前に連絡は出来た。

訪問を了承頂いた担当者の方が、当日不在で、行っていきなり帰された。最終確認が必要だった。

【成果】

相手の目を見て質問するなど、全体をまとめることが出来た。

その場に合わせて質問を考えることができた。

地場の有名企業を訪問したが、そうなるために相当に努力されている様子が分かった。

面談担当の方がとても親切な方で、スムーズにインタビューを実施することが出来た。

【学び】

自分を出せるチャンスにしたい。

会話の中で、無駄な**間が空かない様**にしたい。

企業研究を詳しくすると、質問内容なども変わると思うし、もっと深く聞けると思う。

まとめ

1. 経験に基づく学びに、終わりはない。
その実現に、LMSは有効である。
2. LMSにもとづくレポートの場合
 - ・提出期限を複数段階に設定可能。
 - ・前回のレポートを参考に、次の行動の検討可能。
 - ・レポートは、何回も提出出来る(履歴が残る)。